

① 安全で安心なまちづくり

◆防災 [805万円]

- ・自宅避難や備蓄など、自助・共助の啓発
- ・コロナ禍における避難所運営物品の充実
- ・防災拠点として区内中学校の活用に向けた取組み（コンサルティングの活用）
- ・災害時の情報発信の強化（LINE公式アカウント等を活用）



玉津中学校避難所運営訓練



深江の寺子屋での防災啓発

◆防犯・安全対策 [2,866万円]

- ・地域の見守り隊などと連携したあんパトによる地域巡回
- ・就学前児童への防犯啓発
小学校での子ども防犯教室等の開催
- ・自転車利用マナーアップ啓発
- ・街路防犯灯の設置



通学路の見守り活動



自転車利用マナーアップ啓発

※平成30年、令和元年の件数は1月～12月末までの数値。令和2年は1～7月末までの数値

	平成30年	令和元年	令和2年
街頭犯罪件数	613件	398件	59件
放置自転車撤去台数	5,940件	4,803件	2,051件



② 教育・子育て環境の整備

◆教育環境の整備 [1,184万円]

- ・区長と学校長との意見交換会、教育行政連絡会の開催
- ・国際理解教育の推進
- ・プログラミング教育への支援
- ・体力向上の取組み
- ・平和学習の取組み
- ・環境教育の機会創出



国際理解教育の推進



プログラミング教育への支援



体力向上の取組み

◆子育て支援 [723万円]

- ・「ひがしなりっ子 すくすく・つながるクラブ」による子育て家庭と地域のつながりづくりの支援
- ・子育てに役立つ情報の発信やイベントの開催
- ・利用者支援専門員による子育てにかかる情報提供、相談、利用者支援、連携体制の促進

ひがしなり
子育て安心ブック
HIGASHINARI child care relief book



ひがしなり子育て安心ブック



東成区
ふれあい子育てサークル大・集・合！



ひがしなりっ子すくすく・つながるフェア
保育園（所）・幼稚園・認定こども園等
合同情報展

※金額は区予算と局予算の合算による算定見込額

令和3年度東成区運営方針（素案）概要

③ 地域における協働による保健・福祉への取り組み

◆地域福祉の推進 [2,238万円]

- ・地域の身近な相談窓口として地域福祉活動サポーターを配置し、要援護者への支援コーディネートや地域福祉活動の活性化を行う
- ・地域活動者・専門職・行政の連携を強化し、地域全体で見守り支え合う仕組みづくりや取組みを支援
- ・地域福祉に対する理解を深める取組みを支援し、地域福祉に関する情報の発信の充実に取り組む



ふれあい喫茶



おももりネット相談会

◆健康づくりの推進 [32万円]

- ・小中学生を対象とした、食育事業の実施
- ・主に壮年期を対象とした、生活習慣病に関するイベントを、食育展と同時に開催
- ・地域で継続して介護予防活動に取り組めるよう、「いきいき百歳体操」を住民と連携して展開



中学校での食育講座



いきいき百歳体操



④ SDGsの視点による区民主体のまちづくりの推進



◆地域活動協議会による自律的な地域運営の促進 [1,803万円]

- ・地域活動協議会の自律状況及び支援ニーズ等、地域の実情に即したきめ細かな支援
- ・地域活動協議会を支える中核的役割を担う、自治会・町内会単位（第一層）の活動に対する支援
- ・地域活動協議会の意義や求められる機能の理解促進に向けた働きかけ



第一層支援

◆マルチパートナーシップの推進 [334万円]

- ・企業等が地域・社会課題に取り組むためのプロジェクト「ひがしなりソケット」の自律運営支援（コンサルティング、広報等）
- ・モノづくりをはじめとする地域資源の活用により、次世代の人材育成に取り組み、区の魅力を効果的に発信



ひがしなりソケットワークショップ



モノづくり体験フェスタ